

日本消化器がん検診学会近畿支部 第 29 回保健衛生研修会実施報告書

今回は、市町村の行う対策型検診を効果的に行うためのマネージメントの意義、その手法について学ぶ機会としました。参加者からたくさんの質疑もいただき、有意義な研修会となりました。

令和元年8月24日(土)	会場 京都ルサ 東館3階 D会議室 13:00～ 受付開始
13:30～13:35	開会 あいさつ
13:35～15:10	講演 「がん検診 どうやってマネージメントしてますか？」 講師 国立がん研究センター 社会と健康研究センター 機形成造部長 中山 富雄 氏 座長 京都先端科学大学健康因察学部 看護学科 教授同席部長 渡邊 能行 氏
15:10～15:30	質疑応答 総評
15:30	閉会 あいさつ

【参加状況】

	京都府	大阪府	兵庫県	滋賀県	奈良県	和歌山県	東京都	合計	%	
参加者数	12	12	12	4	4	11	1	56	100.0	
職 種	保健師・看護師	8	8	8	4	2	7	0	37	66.1
	診療放射線技師	0	2	3	0	0	1	0	6	10.7
	臨床検査技師	0	1	1	0	0	0	0	2	3.6
	管理栄養士	0	0	0	0	0	1	0	1	1.8
	医師	2	1	0	0	0	0	0	3	5.4
	事務等	2	0	0	0	2	2	1	7	12.5

【当日の様子】



お忙しい中、多数ご参加いただきありがとうございました★